

【様式 1】

令和 年 月 日

(宛先)

大津市公営企業管理者

所在地（住所）

商号又は名称

代表者職氏名

※上記は指名願で本社・本店が支店等に委任している場合は受任者

担当者名（作成者）氏名 _____
電話 _____

大津市企業局建設コンサルタント業務〔上水道及び工業用水道〕入札参加資格確認申請書

当社は、大津市企業局発注の建設コンサルタント業務〔上水道及び工業用水道〕の入札参加を希望します。ついては、貴局が定める資格要件に該当していますので、参加資格確認に必要な書類を添えて申請します。

なお、申請事項は事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 滋賀県市町競争入札参加資格申請受付システムによって申請した大津市の
測量及び建設コンサルタント等入札参加申請（指名願）に記載した希望業種

1. _____
2. _____
3. _____ (市内業者のみ記載可)

※市外業者は 2 番まで

2. 建設コンサルタント総合数値算出について

総合数値合計
点

※別表 1 により自社で算出した点数を記載
(次ページに数値等を記入すること)

A	上水道及び工業用水道 年間平均業務高（2 年平均） ◎指名願記載同様		千円	総合 数値	
B	自己資本額 ◎現況報告書参照		千円	総合 数値	
C	有資格者数	X	技術士「上水道及び工業用水道」（ 人） 技術士「総合技術監理部門」 （上下水道一般並びに上水道及び工業用水道） （ 人） APEC エンジニア（ 人）	総合 数値	
		Y	RCCM「上水道及び工業用水道」（ 人） 一級土木施工管理技士（ 人）		
D	営業年数		年	総合 数値	

別表 1

【総合数値の算出方法】

評価項目の各項目に該当する数値の $A \times 3 + B + C \times 5 + D$ の数値

評価項目				数値	総合数値
A	年間平均業務高	20 億円以上		30	A の該当数値 $\times 3$
		10 億円以上 20 億円未満		25	
		5 億円以上 10 億円未満		20	
		1 億円以上 5 億円未満		15	
		1 億円未満		10	
B	自己資本額数値	自己資本額を A の平均実績高で除し、100 を乗じた数値	10 以上	30	B の該当数値
			5 以上 10 未満	20	
			5 未満	10	
C	有資格者数値	下記の表 X 欄に掲げる者の数に 5 を、Y 欄に掲げる者の数に 2 をそれぞれ乗じて得た数値を合計した数値	110～	30	C の該当数値 $\times 5$
			65～109	25	
			40～64	20	
			15～39	15	
			～14	10	
D	営業年数数値	35 年以上		30	D の該当数値
		25 年以上 35 年未満		25	
		15 年以上 25 年未満		20	
		5 年以上 15 年未満		15	
		5 年未満		10	

有資格者区分	
X 欄	Y 欄
技術士法（昭和 58 年法律第 25 号）による第 2 次試験のうち技術部門を上下水道部門（選択科目を「上水道及び工業用水道」とするものに限る。）又は総合技術監理部門（選択科目を上下水道一般並びに上水道及び工業用水道とするものに限る。）とするものに合格し、同法による登録を受けている者、アジア太平洋経済協力（APEC）が取りまとめた「APEC エンジニアマニユアル」に基づき、日本政府と相互免除の合意をしている政府において、当該国内に設立したモニタリング委員会に登録され、かつ追加審査が必要な場合はそれに合格している者	建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）による技術検定のうち検定種目を 1 級土木施工管理とするものに合格した者並びに社団法人建設コンサルタンツ協会の行う RCCM 資格試験に合格し、上水道及び工業用水道部門を取得している者

※国土交通省地方整備局の建設コンサルタント業務等の総合点数の算定方法を参考